

蒲生タイムス

2009年

夏号

病院理念

入院医療から地域ケアまで
地域に開かれた病院づくりと
患者様とご家族の支援をめざす

基本方針

患者様本位の上質な
医療サービスの提供

「信頼・安心・満足」

地域社会のニーズにこたえ
在宅ケアの支援を行う

医局



- 1、チーム医療における
医師の責任と役割の明確化
- 2、診療部と他部署との
密な連携と医療の質の向上

－ 小倉蒲生病院における上質 －

今回は当院の職員達をご紹介します。

定 床／254床で年間入院患者延数 81,247名

外 来／年間受診延数 16,593名

デイケア／年間利用者延数 3,000名

訪問看護／年間訪問延数 2,606件

以上の入院患者様から地域におられる皆様方への医療サービスを227名の職員で提供させていただいております。

その心は「病院理念を達成して患者様やご家族に喜んでいただきたい」です。

今後共どうぞ宜しくお願いいたします。

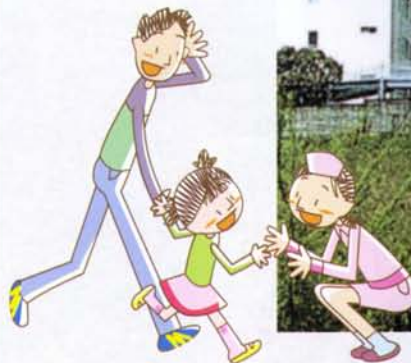


職員紹介

医療福祉課

【目標】

- ①法令遵守(コンプライアンス)の上での精神保健福祉士の「相談援助及び訓練」の本来業務の確立。
- ②外部関係機関へのアウトリーチにおける、具体的有機的連携。
- ③精神保健福祉士の業務の専門性と各人の明確な役割分担。



医事課

【目標】

課のIT化を、さらに推進させていただきます。



デイケア

【目標】

デイケアの画一的な運営の打破と意識改革に取り組む。



訪問看護

【目標】

接遇マナー・看護の質を高め、個々の利用者が満足感を得られるようにする。



薬剤課

【目標】

より正確な薬剤、鑑査を行います。



作業療法科課

【目標】

- ①病棟配属にとらわれず複数のOTRかつ他職種でできるシステム作り。
- ②地域へ積極的ななかかわりの模索。



栄養課

【目標】

マニュアル遵守を徹底します。



総務課

【目標】

部署内の連携の強化に努めます。



検査課

【目標】

- ①検査機器の充実を図る為に情報収集を行い、検討する。
- ②内・外の勉強会に積極的に参加し、知識の向上に努める。



心理療法

【目標】

- ①心理面接、検査の質、量の両面での充実と、新たな活動への取り組みを開始する。
- ②他職種との連携を図る。



今回は職員をご紹介させていただきます。
交代で勤務する職種もあり、全員を掲載することはできませんが、
どうぞ宜しくお願いいたします。

看護部長室

【目標】

- ①患者様の権利と安全の確保。
- ②チーム医療を促進し退院・病棟間の連携を図る。
- ③各自の年間目標を決め学習・実践し評価する。
- ④部署の目標に向かって、全員で意見交換を行い協働し評価する。
- ⑤部署内の環境整備をする。



外来

【目標】

- 患者様の立場にたった外来看護を展開する。
- ①満足度調査を通じて患者様や家族の声を聴く。
 - ②待ち時間短縮にむけて具体的な取り組みをする。



西1病棟

【目標】

スタッフの考え、意見を重視し、業務改善を行い、あらゆる面からの発想・工夫を身につけ個別の看護を提供できる病棟作りを行う。



新1病棟

【目標】

- 認知症高齢者の理解に努め、患者様の尊厳を重視した関わりを持つ。
- ①個別的な関わりを充実を図る。
 - ②接遇面の向上。



東1病棟

【目標】

- 退院する為の取り組みを、クリティカルパス化。
- ①家庭内適応訓練(LPS)を具体化する。
 - ②精神科クリティカルパスの具体化。
 - ③中堅スタッフの強化(リーダー育成)



西2病棟

【目標】

患者様の基本的ニーズと生活環境の安定を図り、患者様の自発性を引き出し、患者様自身が意欲や夢を持てるよう支援する。



新2病棟

【目標】

- 各職種の役割と内容を再認識して、お互いがポジティブに協働し、安全・安寧・安楽な医療サービスを提供する。(月に一度、業務に関するカンファレンスの機会を持つ)



東2病棟

【目標】

- ①医療安全への取り組み(転倒・暴力・誤薬)
- ②社会復帰を意識した自立支援



総合企画室・ヘルパーステーション

【目標】

ご利用者様の生活の質を支えるサービスを提供する。



新3病棟

【目標】

- 患者様が安心して入院生活が送れるよう、療養環境と細やかなサービスを提供する。
- ①病棟業務マニュアルの見直し。
 - ②リラクゼーション技術を修得し実践する。



認知症グループホーム

【目標】

- ①認知症について理解し、利用者1人1人に合った援助を行う。
- ②新人を温かく迎え入れ人間関係を作る。



METABOLIC SYNDROME

メタボ検診

へ行こう!!

METABOLIC SYNDROME

患者塾:福岡



小野村健太郎さん

【おのむら医院院長(芦屋町、内科・小児科)】

小野村さんは、92年の開業と同時に肥満外来を設け、これまでに3,000人以上が受診しました。

私の肥満外来では、ほどほどにちょこちょこ悪いことをしながら、長く続けられるダイエットを紹介しています。具体的には「朝だけ必要な量の炭水化物を取り、昼と夜はおかずだけにしてください」という方法です。さらに寝る前に30分ほどウォーキングするのが理想ですが、できる人はなかなかいません。代わりに「お掃除・お片づけダイエット」を勧めています。朝起きたらトイレなどのふき掃除をして、夜は風呂に入る時に壁を隅々までキレイにする。これを30分やると有酸素運動になりますし、結構長続きします。

2009年7月28日 提供:毎日新聞社

おうちで試して

ガッテン!!

健康食

ゴーヤの梅和え(2人前)

- ・ゴーヤ…1/2本 ・梅干し…3.5個 ・しらす干し…適量
- ・ノンオイル青じそドレッシング(市販)…適量
- ・ごま油…おおさじ1杯

夏バテ防止に! ビタミンたっぷりのメニュー!!

- ①ゴーヤは種を取り、薄くスライスして茹でる
- ②しらす干しは、ごま油でカリカリになるまで炒める。
- ③梅干しは種を取り、包丁でたたいた後、青じそドレッシングと混ぜる。
- ④しらす干しが冷めた後、すべてを混ぜ合わせる。



1人分の栄養素

| | |
|-------|--------|
| エネルギー | 33kcal |
| ビタミンC | 38mg |
| Nacl | 1.7g |

これだけで
1日に必要な
ビタミンの1/3が
摂取できます

□ 発行



医療法人 小倉蒲生病院

〒802-0978 小倉南区蒲生5丁目5番1号
TEL 093(961)3238(代) FAX 093(961)3239
ホームページ <http://www.kokura-gamou.jp/>